



長く日本で英語を教え、フィリピン・ピナツボ火山噴火後、長い復興の道を歩んだ山岳先住民民族アエタの人々の支援を20年。ふたつの仕事は互いに刺激を与えあい、良い影響がありました。

特に「ピナツボ・アエタ教育里親プログラム」を通して学んだことは、初めて貨幣経済に触れた人たちと一般的な日本人との、異なる常識がぶつかるような不思議で面白い日々でした。

近年はタイ・ミャンマー国境の状態を現地で体感して、移民と国内避難民を支援する活動に取り組んでいます。



二足の草鞋で続けている アジア支援報告

フィリピンに暮らし、
ミャンマーに繋がる日々

2025年
5月10日(土)
14:00 - 16:00
定員: 36名

話題提供者

松中 みどり氏

英語塾主宰・NGO

兵庫県出身 大学時代からフィリピン・セブ島の少女を「精神里子」として支援。フィリピン大学に留学しながらネグロス島などで人権侵害調査にかかわる。帰国後、「ピナツボ・アエタ教育里親プログラム」を主催(1994年~2015年) ECC、イーオン、アルク教育社、ILC国際教育社の英語講師 「トップジャーナルの症例集で学ぶ医学英語」(株式会社アルク)共著



会場

大阪市立生涯学習センター大阪駅前第2ビル5階 第5研修室
〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階
☎06-6345-5000

申込方法

受付事務局までメールでご連絡ください

✉ sec@kajinken.jp

参加費 一般 2,000円 / 学生 500円

